

プラグ型漏電遮断器納入仕様書

テンパール工業株式会社

1. 名称・種類

- | | |
|--------------|---------------|
| (1) 名称 | 漏電保護プラグ |
| (2) 型式名 | GR-PD-1 |
| (3) 保護目的 | 地絡, 過負荷, 短絡保護 |
| (4) 電気方式 | 単相2線式 |
| (5) 極数 | 2極 |
| (6) 漏電引外し方式 | 電流動作形 |
| (7) 過電流引外し方式 | 熱動(傍熱)電磁形 |
| (8) 表示方式 | 動作表示 |

2. 定 格

- | | |
|-------------|-----------------|
| (1) 定格電圧 | AC 100V |
| (2) 定格電流 | AC 10A (AT 40℃) |
| (3) 定格周波数 | 50/60Hz |
| (4) 定格感度電流 | 15mA |
| (5) 定格不動作電流 | 7.5mA |
| (6) 動作時間 | 0.1秒以内(高速形) |
| (7) 定格遮断容量 | 500A |

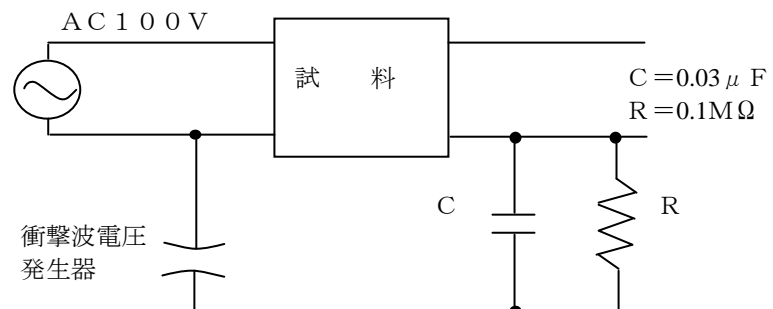
3. 使用環境

- | | |
|--------------|---------------------|
| (1) 電圧変動許容範囲 | -20%~+10% (80~110V) |
| (2) 基準周囲温度 | 40℃ |
| (3) 使用温度範囲 | 0℃~40℃ (結露のないこと) |
| (4) 使用湿度範囲 | 85%RH以下 |
| (5) 使用場所 | 屋内用 |

4. 性 能

- | | |
|------------|---|
| (1) 定格通電電流 | 基準周囲温度40℃において10Aを通電したとき1時間不動作であること。(AT 25℃の場合, 12A) |
| (2) 過電流引外し | 基準周囲温度40℃において13.5Aを通電したとき1時間以内に動作すること。(AT 25℃の場合, 16.2A) |
| (3) 開閉耐久 | 定格電圧の1.1倍(AC 110V)で, 定格電流(AC 10A $\cos \phi = 0.75 \sim 0.8$)を通電し, 5000回開閉の後に無通電で1000回開閉し, 異常のないこと。 |
| (4) 絶縁抵抗 | 500V絶縁抵抗計により, 次の各部の絶縁抵抗を測定し, 100M Ω 以上であること。
a) 充電部と外箱間
b) 各端子間(地絡検出部, 過電圧保護素子等検知器部回路は電氣的に開放する。) |
| (5) 耐電圧 | AC 1500Vを1分間, 次の各部に印加したとき, これに耐えること。(漏れ電流は10mAとする。)
a) 開の位置で電源側と負荷側端子間
b) 閉の位置で異極端子間(地絡検出部, 過電圧保護素子等検知器部回路は電氣的に開放する。)
c) 充電部と外箱間 |

- (6) 短絡遮断 定格電圧の1.1倍(AC110V)で、試験電流500A(COSφ=0.85~0.9)の回路条件において、負荷電線(VCT又はVCTF電線[2mm²3芯、長さ4m])を接続し、負荷電線を短絡させて、動作責務2極O-2分休止-COにより試験を行ったとき各部に支障を生じないこと。短絡遮断試験後の検証はJIS C 8371(1992年版)漏電遮断器を満足すること。
- (7) アンモニアガス耐久 JIS C 8371(1992年版)漏電遮断器によって試験を行ったとき、端子部に異常のないこと。
- (8) 振動耐久 試料を正規の使用状態に取付け、上下・左右・前後の各方向に、振動加速度19.6m/s²(復振幅4mm)振動数16.7Hzの振動を無電圧で60分、電圧印加状態で30分印加し、異常のないこと。
- (9) 衝撃加速度耐久 試料を正規の使用状態に取付け、上下方向及び正面が上向きとなる方向に各3回147m/s²(15G)の衝撃加速度を加えたとき、異常のないこと。
- (10) 衝撃波耐電圧 閉路状態で衝撃波電圧(波高値7kV、波長1.2×50μs)を1分間隔で異極間に、正負各3回印加し、異常のないこと。
- (11) 衝撃波不動作 下記回路で衝撃波電圧(波高値7kV、波長1.2×50μs)を1分間隔で正負各3回印加し、誤動作しないこと。



- (12) 湿度耐久試験 定格電圧(AC100V)を電圧印加した状態で、温度40℃湿度95%中に96時間放置し、その後、常温常湿中に4時間放置した直後において感度電流・動作時間・絶縁抵抗・耐電圧試験を行ったとき、動作に異常なく、絶縁抵抗は5MΩ以上で、耐電圧AC1500Vに1分間耐えること。
- (13) 上記以外は、電気用品安全法技術基準に適合する。

5. 外形寸法図 別紙
6. 動作特性曲線 別紙
7. 取付補助具(両面テープ付) 別紙
8. 梱包仕様 別紙

9. 取扱方法

- (1) 電源側のプラグを、コンセントに差し込んで使用してください。(AC100V以外の電源には使用できません。)
- (2) 本器が「入」の場合は動作表示灯が消灯し、負荷機器に電源が供給されます。
- (3) 本器が「切」の場合は動作表示灯が点灯し、負荷機器に電源が供給されません。
- (4) 本器を「入」にするにはリセットボタンを押してください。押した手を離すと動作表示灯が消灯し、本器が「入」になります。
- (5) 漏電事故や過負荷、短絡が発生すると、本器が動作「切」し、動作表示灯が点灯し、負荷機器への電源供給が止まります。
- (6) 本器が動作した場合は、負荷機器の異常の有無を確認し、異常があれば異常箇所を除去した後リセット(入)してください。
- (7) テスト(切)ボタンを押して、本器が動作することを確認してください。

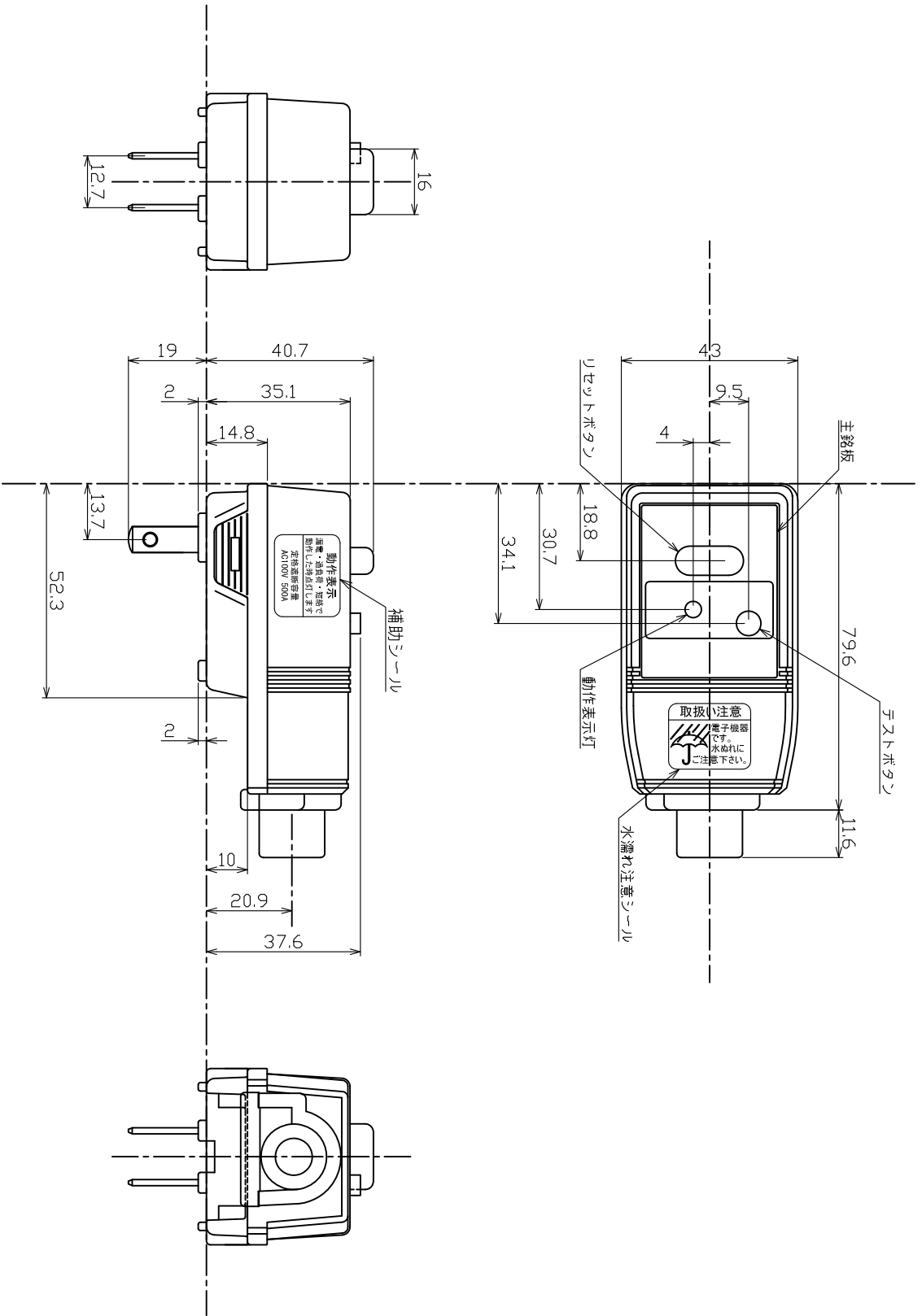
10. 取扱上の注意事項

- (1) 端子ねじ(M3.5)への接続は J I S C 2 8 0 5 相当の圧着端子を使用してください。
- (2) 端子ねじは0.78~1.08 N・m(8~11 kg・fcm)の締め付けトルクで締め付けてください。
- (3) 端子カバー取付ねじは、0.49~0.78 N・m(5~8 kg・fcm)の締め付けトルクで締め付けてください。
- (4) 本器の取付けは専用の取付け具によりコンセントに固定してください。
- (5) 本器が接続されるコンセントに他の負荷機器を接続し同時に使用した場合や、配線器具等が劣化した場合に動作することがあります。
- (6) 本仕様書に記載されている以上の電圧を加えたり、電流を流さないでください。
- (7) 粉塵の多い場所、腐食性ガスなどの異常な環境で使用しないでください。
- (8) 本器は屋内用であり、屋外で雨にさらされる場所などで使用しないでください。
- (9) 本器は地面を引き回したり、強い衝撃を加えないでください。
- (10) 2本の電源線を握った場合の感電は、保護できません。
- (11) 異極間の絶縁抵抗測定・耐電圧測定はできません。コンセント回路や機器用入力電線の絶縁性能を測定する場合は、本器を取り外して測定してください。
- (12) 本器の取付方向は、電線の引出部が下になるようにしてください。
- (13) 本器の負荷端子には他の負荷機器を同時に接続しないでください。

1 1. その他

- (1) 本仕様書は、漏電保護プラグ単体での品質を保証するものです。ご使用に際しては、貴社製品に組み込んだ状態で必ず評価・確認をしてください。
評価確認の後に仕様書の返却をしていただくようお願いします。
- (2) 本仕様書に記載する”取扱い方法”及び”取扱上の注意事項”は、負荷機器の施工説明書に記載して施工者に徹底するように指導してください。
- (3) 本仕様書に記載している範囲外で使用された場合は、性能などを保証できません。
- (4) 本仕様書に記載している以上の性能、あるいは、記載している項目以外の性能項目を要求される場合は、別途ご相談ください。
- (5) 仕様変更の場合には、双方協議のうえ仕様書の見直しを行います。

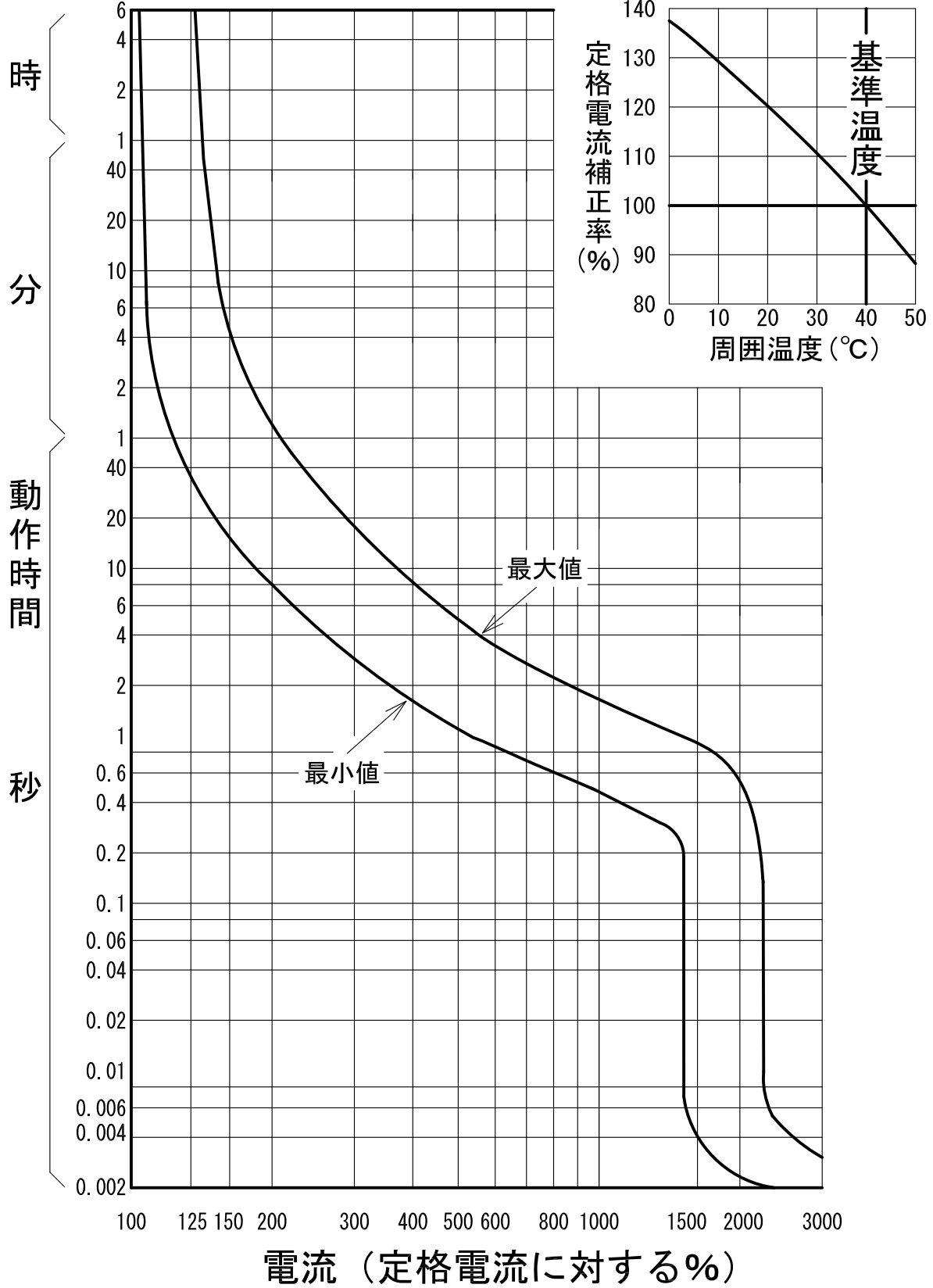
以上



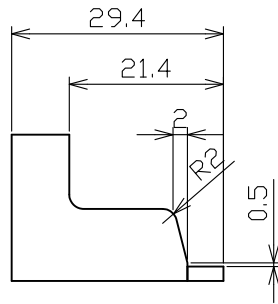
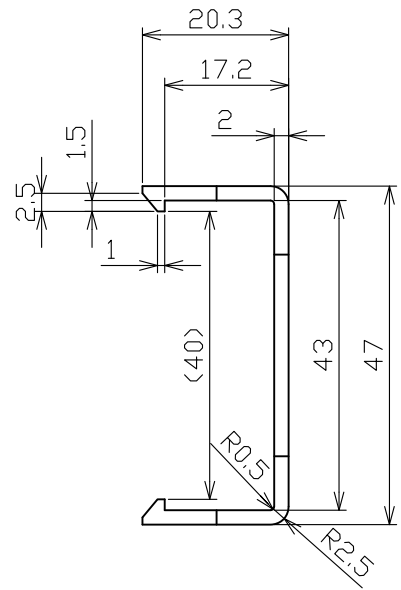
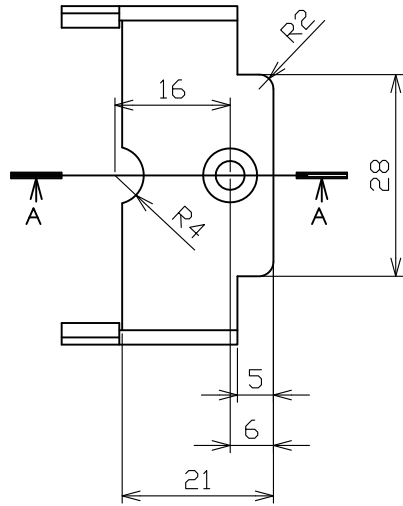
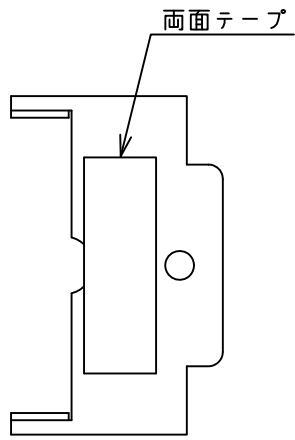
名称
外形寸法図

動作特性曲線

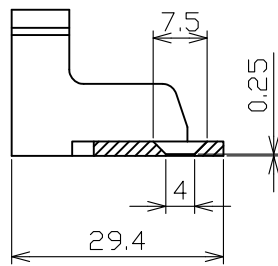
温度補正曲線



名称
動作特性曲線



断面 A A

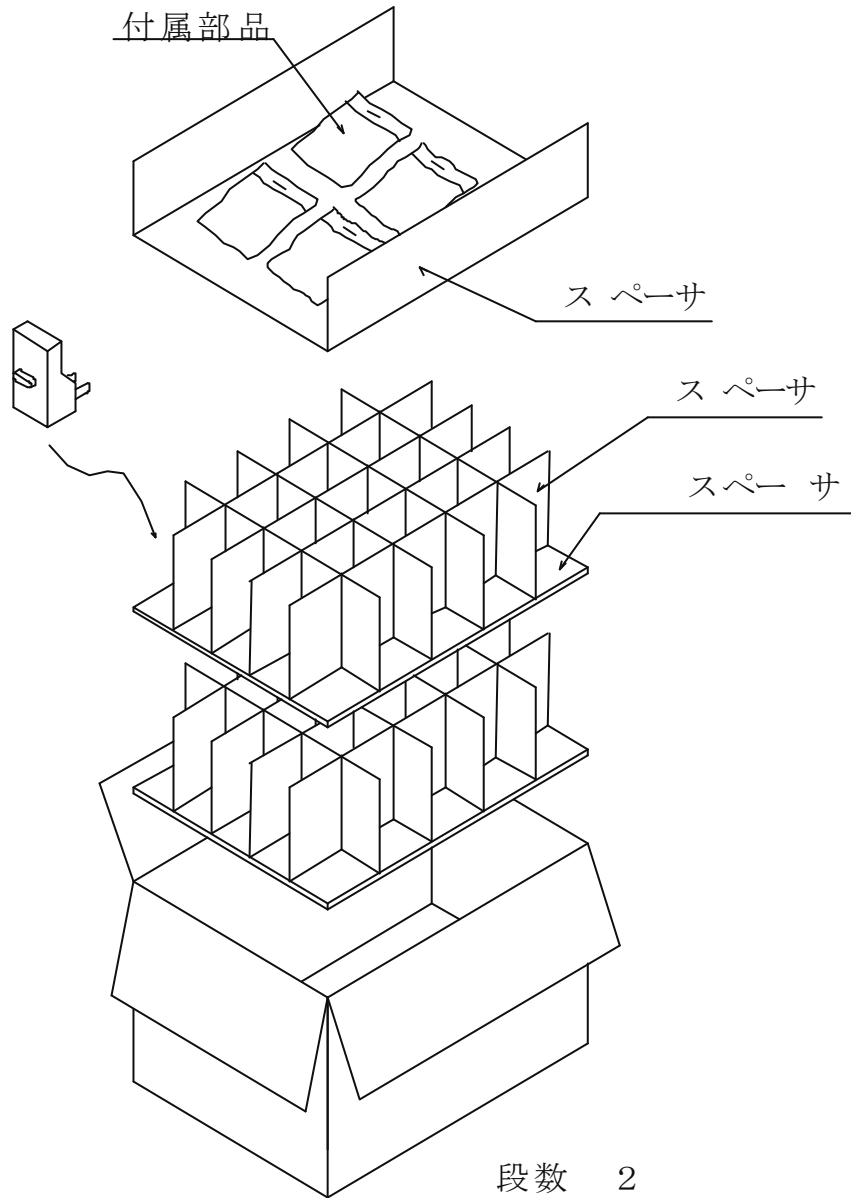


色 : アイボリー
 材質 : ABS 樹脂

名称
取付補助具

梱包仕様

GR-PD-1



段数 2
50個入

特記事項

1. 上部スペーサに下記部品をナイロン袋に詰めて付属する。

①電源端子ねじ (M3.5×7).....	100個
②端子カバー.....	50個
③端子カバー止めねじ タッピンナベ小ねじ (M3×18)··	50個
④取付補助具	50個
⑤ブッシング	50個